

JAC創立100周年記念国内登山(中央分水嶺踏査)の山行報告書

(1)～(8)は必ず記入してください。(9)～(11)は、気づいた事項があれば記入してください。

(1)担当支部:	広島支部	(2)記載者氏名:	野間 弘	会員番号:	12662	事務局整理記入欄	広島 - 032
分水嶺区分	W577仏峠～W575筋ヶ岳	(3)山行日:	2004年 7月 3日	(4)天候	雨のち晴		

(5)参加者氏名および会員番号

サポート要員氏名および会員番号

野間弘	12662						
吉村千春	11549						
沢村三奈	広島山稜会						
計			3名			計	

(6)山行記録・位置確認(出発点・ピーク・峠・到達点など、主要ポイントに関して)・所要時間・道の状況

コース概略:	仏峠～弟見岳～筋ヶ岳～筋ヶ岳登山口												
アプローチ:	筋ヶ岳登山口(前泊地)～仏峠 筋ヶ岳登山口～鹿野～広島												
地点コード	地点名	2.5万分の1 地形図名	経度E			緯度N			高度 m	到着 時刻	出発 時刻	道の 状況	(8)～(11)の特記 事項等との関係
			度	分	秒	度	分	秒					
歩行開始点	仏峠	椋谷											
分水嶺到達点W577	仏峠	椋谷	131	46	4.0	34	22	2.3	650		7:50		
W576	兄見山	椋谷	131	46	40.8	34	21	12.1	1,095	9:15	9:25	A-1	(10)
	弟見山	椋谷								9:55	10:15	A-1	(8), (9)
分水嶺離別点W575	筋ヶ岳	筋ヶ岳	131	46	39.9	34	19	56.9	1,008	11:55	13:15	A-1	(8), (9)
歩行終了点	筋ヶ岳登山口	筋ヶ岳								14:10		A-1	
										総歩行時間(休憩時間を除く):			5時間10分

(7)三角点の位置と保存状況

上記(6)の地点コードを 記入してください	点名	等級	方位	保存 状況	特記事項
W576	弟見山	3	真南	良好	
W575	筋ヶ岳	2	南東45度向き		一部欠損

(8)人工施設の現況および地形図との相違点

筋ヶ岳山頂に小祠と「石鎚神社兄見山開山伝々」の碑がある。この碑は四国石鎚山神社の分霊を安置したもの。山頂の真下に鎖場あり。
弟見山の呼称は「オトミヤマ」そして兄見山は「アニミヤマ」と地元で呼んでいる。

(9)水および植生に関連した特記事項

筋ヶ岳と弟見山は、長い吊尾根で結ばれ、筋ヶ岳は尖っているが弟見山は、どっしりとした円頂の山である。この二峰を結ぶ尾根の山口県側は、皆伐されて、島根県側は、杉の樹林帯で一部ブナの天然林も残り県境主稜に沿った小径は展望も開けた素晴らしい縦走道である。イワカガミ、ササユリなど亜高山植物が見られる。
--

(10)その他の特記事項

弟見山の西側にある兄見山は、山口県の佐波川の水源地であり防石長三洲の交界における峻峰と「大日本地名辞書」に明記されている。
次回計画の小峰峠への分水嶺踏査ルートを調査した。筋ヶ岳山頂から800m付近までは、踏跡があるようだ。それ以降はきつい藪漕ぎが予測される。

(11)写真の添付:(有りの場合には、写真説明を記入してください)

写真説明:
W576:弟見山,W575:筋ヶ岳